

# 石川県立保育専門学園環境行動計画

平成21年11月30日

## 取組方針

石川県立保育専門学園は県内唯一の県立保育士養成校として、充実した講師による充実した授業を行い、幼児教育や児童福祉に情熱を燃やす保育士の養成を目指しています。

また、当学園を運営していく中で、環境保全について職員一人ひとりが強い意識を持って、環境問題に取り組むことを目指していきます。このため、私たちは、当学園の活動が環境負荷へ及ぼす影響を少なくするために、以下の行動に取り組みます。

- ① 事業活動の中での省エネルギーと省資源（紙使用量の節減）
- ② 廃棄物の削減
- ③ 資源(用紙)のリサイクル推進

この方針に基づいて職員一人ひとりが自主的に環境保全活動に取り組むために、取組方針と取組目標及び具体的な取組内容を全職員に周知します。

平成21年11月30日

石川県立保育専門学園

園長 浦田 早知

### 3 環境負荷低減の取組

当学園では、事業活動に伴う環境負荷を削減するための取組目標を掲げ、目標を達成するための具体的な取組を設定して取り組むこととしています。設定した取組目標と具体的な取組項目は、次の通りです。

目標一1	二酸化炭素の総排出量を、18年度～20年度の3カ年平均(123,455 kg-CO <sub>2</sub> )を基準として平成22年度までに6%削減、116,047kg-CO <sub>2</sub> 以下に削減する
具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 冷房温度(28度)を厳守する</li> <li>② 人のいない部屋の冷暖房停止を徹底する</li> <li>③ 暖房中に玄関ドアの開放がないよう徹底する</li> <li>④ 昼休みの消灯を徹底する</li> <li>⑤ 人のいない部屋の消灯を徹底する</li> <li>⑥ 事務の効率化を推進して残業時間を少なくする</li> </ul>

目標一2	コピー用紙の使用量を、平成19年度の532kgを基準として平成22年度までに500kg以下に削減する
具体的な取組	<p>(事務所での取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① コピー機のコピーボタンを押す前に、必ず設定を確認する</li> <li>② 両面印刷、両面コピーを徹底する</li> <li>③ 使用済み用紙の裏面を積極的に利用する</li> <li>④ 書類・資料の電子データ化を進め、メールでのやり取りを徹底する</li> <li>⑤ 作成した資料やメール等で收受した資料はパソコン画面上での確認を徹底する</li> </ul>

目標—3	一般廃棄物の排出量の漸減に努めていく
具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>① ごみの分別及び排出量の把握を徹底し、リサイクル・リユースに努める</li> <li>② 製品をできるだけ長期間使用する</li> <li>③ シュレッダーの使用は機密書類に限定する</li> <li>④ リサイクル可能な古紙は業者に回収してもらう</li> <li>⑤ 封筒、ファイル、フォルダーは繰り返し使用する</li> </ul>

#### 4 環境行動計画の実施体制

3に掲げる「環境負荷低減の取組」を推進するために、副園長（事務）を環境管理責任者とし、また責任者の下に環境推進員を置き、具体的な取組の実施状況をチェックします。